

大曲地区 浄水場見学の見どころ 見学コース

○宇津台浄水場（うつのだいじょうすいじょう）



令和2年3月に完成した新しい宇津台浄水場は、雄物川の水と滝ノ沢の沢水と湧水を原水としています。滝ノ沢の沢水と湧水は、これまでどのような猛暑の時にも枯れたことがない貴重な水源です。二つの水源から採取された水の状態に合わせて処理する急速ろ過方式を採用しています。

濁りの残る原水が、浄水場の各水槽を通るときれいになっていく工程が見られることと、最新式の監視装置が見どころです！

★ 見学コース ★

2階会議室で大曲上水道の歴史、浄水処理の流れなどの説明（座学）→1階処理場（水が流れ込む着水井からろ過装置までの流れが見られる）→地階薬品室（薬品注入室の様子が見られる）→2階監視室（大画面のモニターで見る監視システムの様子）→水質監視室（水がきれいになる様子やメダカによる生物監視システム）→会議室質問コーナー→解散（およそ50分）

【 滝ノ沢原水 】

歩いて5～10分の山側に、
きれいな水をたたえた滝ノ沢原水があります。
運が良ければ珍しい生き物も見られます。

お時間がありましたらぜひご覧下さい！



水道マスコット
キャラクター
『ぼたぼん』